平成 30 年度

子供見守り活動事例集

いいなあ安心 東京都 青少年・治安対策本部

東京都

はじめに

「子供見守り活動」
あなたも始めてみませんか？

「子供見守り活動」とは、子供を犯罪被害から守るためのボランティア活動のことです。

現在、都内各地で町会や自治会、学校・PTA など、ボランティアの方々が様々な取組を行っています。

多くの目で子供を見守ることにより、犯罪を未然に防ぎ、子供たちの安全安心と健やかな成長を支えます。本事例集では、現在の活動をさらにレベルアップしたい方や、これから活動を始めようとしている方の手助けのために、多様な活動事例を紹介しています。

子供見守り活動は、地道な取組ですが、
子供の安全にとても役立っています。
無理なく、できることを、できるときに
取り組みましょう！！

安全安心まちづくりを推進するマスコットキャラクター「みまもりぃぬ」

～取組例～

「下校時の見守り」

「ワンワンパトロール」

「日頃のランニング時」

「花の水やりをしながら」

平成 30 年度 子供見守り活動事例集
もくじ

あきる野市｜「南秋留小学校児童見守りサポーター」 …… 3
子供たちから信頼される“温かく心強い”見守り活動

港区｜「六本木安全安心パトロール隊」 …… 4
子供を守るため、繁華街・六本木を“安全に美しく”

練馬区｜「大北小地域のあんしんを守る会」 …… 5
子供と地域が“繋がり広げる”地域の見守り体制

「昭和女子大学 心理学科」〈心理学総合演習：防災と防犯活動による地域貢献〉 …… 6
学びを活かし、“地域社会の安全・安心”に貢献

小平市｜「八小地区子どもみまもりネットワーク」 …… 7
子供の安全と安心を支える“みまもり”は地域一体で

新宿区｜「西新宿小学校守ってあげ隊」 …… 8
挨拶を通した子供見守りは“各人ができるときに楽しく”がモットー

国立市｜「一般社団法人 リング・リンクくにたち」 …… 9
“駄菓子屋”と“学び舎”で子供の未来を支える

品川区｜「JS 日本総合住生活株式会社」 …… 10
清掃しながら“家族のように”自然な声かけ・温かい見守り

「練馬ランニングパトロール隊・都立練馬工業高校サッカー部」 …… 11
部活動を通して、地域の防犯意識向上に貢献

「ランナーによる見守り活動」協定を締結しました。
～ランナーのパワーで TOKYO を安全なまちに！～ …… 12

・家庭で防犯や交通安全を学べる動画
「おしえて、みまもりぃぬ！ ～あんぜんのために きを つけること～」 …… 13
・大東京防犯ネットワーク

子供見守りのヒント（過年度の活動事例紹介） …… 14

あきる野市｜南秋留小学校児童見守りサポーター

子供たちから信頼される“温かく心強い”見守り活動

登下校時を中心に南秋留小学校児童の安全を見守り、“子供を一人きりにさせない”きめ細かな取組を展開しています。現在 64 名が登録しています。

南秋留小学校児童見守りサポーターのみなさん

活動のきっかけ

町内会ごとに行っていた子供の見守り活動が継続困難になり、町内会の垣根を越えて、有志が「子供たちを守る取組を続けたい」と結束。

平成 30 年４月から新団体を始動させました。

活動内容

南秋留小学校の通学路は全８コースあります。毎日の登校時・下校時にサポーターが自宅前や交差点などに立ち、各コースで児童の安全を見守ります。参加強制のない中、多い時で約 30 人ものサポーターが活動します。下校時は校門から自宅付近までの引率もします。

子供たちの笑顔があふれます

子供とのコミュニケーションを大切に

また、既定のユニフォームを着用し、犬の散歩をしながら子供たちを見守ったり、公園など子供の集まる場所を自発的にパトロールしたりするサポーターもいます。

子供たちの安全を守るという熱い姿勢は多くの子供に通じ、深い信頼関係を築いています。

取組の成果や喜び

子供が家の鍵をかけるまで見届けるなどの取組も認知されはじめ、感謝の言葉をかけてくれる保護者も増えました。

警察署・小学校・サポーター間の連携システムも整い、防犯情報が皆で共有し合えています。緊急時の連絡体制も万全です。

校長先生もサポーターへ厚い信頼を寄せます

今後の展望

近隣小学校との連携や他団体の協力があれば、活動はもっと進展します。

学童クラブで帰りが遅くなる児童の見守りもいつか実現させたいです。

読者のみなさまへ一言

活動継続には子供を守る強い思いと、理解･協力してくれる人々の存在が必須です。活動の輪をさらに広げるため一緒に頑張りましょう。

（統括責任者：布利幡さん（上））

（事務局：奥間さん（下））

港区｜六本木安全安心パトロール隊

子供を守るため、繁華街・六本木を“安全に美しく”

発足 15 年目。地元住民、警察や区職員のほか、六本木の施設や企業の社員も参加し、若手のパワーも精力的活動の後押しに。

港区の「道路美化協力員」の役割も担っています。

六本木安心安全パトロール隊のみなさん

活動のきっかけ

勧誘チラシや投棄ゴミ、路上看板や放置自転車などが溢れる街の実態を改善するため、警察が行う取締りなどに加えて「自分たちのできることで六本木を安全安心なまちにしよう」と決意し、活動を始めました。

活動内容

中心メンバーは発足前から「まちをきれいにする会」で清掃活動を経験し、「渋谷センター街」のパトロール活動を視察するなどして、団体を始動。“安全安心の維持と美化”の両輪で六本木を見守り続けています。

子供の安全を見守る「朝パト」では客引きや酔っ払いから通学中の児童たちを守ります。水曜午後の「昼パト」、木曜午後の「夜パト」と合わせ、定期的に活動しています。

おそろいのユニフォームでパトロール

賑やかな通りでゴミ拾い

全時間帯とも、路上の置き看板の撤去や、放置自転車へのステッカー貼付を行い、美しい六本木を維持します。

ゴミも拾いながら、ときに 20 名もの大人数で六本木３丁目や外苑東通りをメインに巡回しています。

取組の成果や喜び

六本木に根付く企業や行政と密に情報交換ができ、この街を良くしたいという地域全体での防犯意識も強くなっています。

今後の展望

もっと安全で安心に楽しめるまち・六本木を実現するため、新たな仲間づくりやさらなる防犯体制の整備に取り組みます。

三河台公園を起点に出発・解散

読者のみなさまへ一言

“自分たちの街は自分たちで守ること”を大切にして、人々が安全安心に過ごせる地域のイメージやそれに伴う取組をきめ細かく見据えると、より充実した活動になるでしょう。（代表：下條さん）

練馬区｜大北小地域のあんしんを守る会

子供と地域が“繋がり広げる”地域の見守り体制

大泉北小学校、区が全小学校に設置する学校応援団、PTA、学区域の町会など、多くの団体が会員となり、平成 26 年に結成。

区や石神井警察署とも協力し、“地域の力”で子供を見守る活動を行っています。

このように様々な団体が結束し、横の繋がりを構築している当会は、区内でも有数の組織です。

大北小地域のあんしんを守る会のみなさん

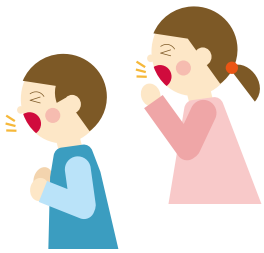
活動内容

日常的に、通学をサポートする「PTA 見守り活動」、各町会の「町内パトロール」等、子供の安全安心のために活動しています。

小学校で毎年開催する『大北まつり』の「防犯ブース開設」は代表的な取組のひとつ。楽しみながら防犯意識を身に付けてもらうための“いかのおすし”クイズ、不審者に遭遇した際の“声出し”などの試みは子供たちから大人気です。

また、当会の会員“大泉北小学校学校応援団”の活動である「子供の居場所づくり」は、放課後のひとときを見守るだけでなく、子供たちとの信頼関係の構築にも役立っています。

下校する子供たちを見守ります



楽しいおまつりの中、約 350 人もの子供たちが測定器を使った大声出しに挑戦

取組の成果や喜び

会を構成する団体のメンバーが直接顔を合わせることで、学校・地域、区･警察との情報共有や連携がスムーズに。最近では「通学路の街灯が暗い」という問題にもすぐ対応できました。

地域全体で人と人との関わりが増え、“子供を守る”意識を直に感じられるのも嬉しいです。

連絡会議はみんなが話し合える大切な場

今後の展望

学校・PTA・地域・区・警察とより連携し、子供の交通安全教室など新しい催しや活動を考えていきます。

揃いのユニフォームを大北まつりやパトロール等で使用

読者のみなさまへ一言

子供に対して大人が顔を見せて行う地域の活動は、“人同士の関わり”が特に重要。その中で子供は礼儀を覚えたり、年配メンバーは子供から元気をもらったりと、互いに高め合えます。

(代表:伊藤さん (上)) (事務局:関さん (下))

昭和女子大学 心理学科〈心理学総合演習：防災と防犯活動による地域貢献〉

学びを活かし、“地域社会の安全・安心”に貢献

昭和女子大学心理学科の３年生８名が授業を通じて、世田谷ボランティア協会や世田谷警察署などと連携しながら、実践的に防犯・防災活動に取り組んでいます。

昭和女子大学心理学科のみなさん

“社会との繋がり”の中で行われる各種プロジェクトを通し、心理学の活用について“体験的に学ぶ”授業「心理学総合演習」を、平成 30 年度から新規開講。その中の『防災と防犯活動による地域貢献』に参加する学生によって当活動を行っています。

活動内容

「災害の社会心理学」や「司法・犯罪心理学」などの講義を受講後、その学びを社会貢献活動に活かしたいという学生が参加する『防災と防犯活動による地域貢献』。この授業では、学生自身が実際に防災･防犯活動を行っています。

地域の防犯組織や警察と共に特殊詐欺・痴漢などの犯罪撲滅キャンペーン等の広報啓発活動も実施しており、体験学習を通して地域の安全安心の力となっています。

地域のボランティアの方々と共に
「痴漢撲滅キャンペーン活動」を実施

防犯啓発グッズを配布

発災時に備え、マンホールトイレの
組み立て方法を確認

取組の成果や喜び

授業で学んだ防災・防犯活動によって、地域社会の中での実際の活動内容や、その必要性を地域の人に広報啓発していく方法を体験的に学べ、その大変さも実感することができました。

また、自分たち自身の生活の中で防災・防犯対策について見直すことができたのも良かったです。

読者のみなさまへ一言

活動を開始した今年度は、世田谷ボランティア協会や世田谷警察署のプロジェクトのサポートという形でしたが、自主企画等、今後はより主体的に関わっていくことも検討したいです。
（担当教員：清水教授（上）、田中教授（下））

今後の展望

先日都庁で参加した「防犯講義・パトロール体験」は、防犯や子供見守りに関する都の施策等が現実的に学べ、視野が広がりました。

今後は活動の範囲や手法も幅広く展開していきたいです。

登下校時の防犯対策など、様々な学びが活動に直結

小平市｜八小地区子どもみまもりネットワーク

子供の安全と安心を支える“みまもり”は地域一体で

「小平第八小学校」学区に住む地域の人々が、“見守りの目”として活動。

PTA や小平市などと連携し、子供と地域の安全安心を支えています。

八小地区子どもみまもりネットワークのみなさん
定例の「実行委員会」の様子

活動のきっかけ

平成 17 年に関東で起きた少女誘拐事件をきっかけとして、「子供の事件や事故の防止・対策を」と地区委員を中心に呼びかけ、平成 18 年に八小地区の子供見守り組織を立ち上げました。

活動内容

小平第八小学校の全保護者、地域の人々が一体となり、活動を展開しています。

登下校時に通学路で行う「みまもり」は、住民が子供の安全を気遣っていることをアピールしながら事故・犯罪を抑止。指定場所での見守りのほか、買い物やゴミ出し、散歩の際など、各自ができる無理のないやり方で子供に挨拶や声かけをします。

安全マップは、保護者目線のきめ細かな注意書きが多数

元気に挨拶を交わします

また、毎月「実行委員会」で活動について話し合い、その内容や連絡等を「みまもりネットニュース」にして保護者と地域に配布。子供の危険回避に役立つ「安全マップづくり」や地域の美化にも繋がる「公園の花壇管理」なども、大切に継承されている活動です。

取組の成果や喜び

子供たちと住民が自然に挨拶しあえる地域なのは誇れること。活動参加者の顔を覚え、元気に声をかけてくれる子もいます。

また、地域全体で子供たちへの目配りが行き届いているおかげか大きな事故もありません。

活動をしていく中で、地区外の人や、市役所、警察などの賛同が得られ、協力関係が生まれました。

今後の展望

各人の都合がつく範囲で無理なく活動できるのもこのネットワークの良さ。リタイアした人だけでなく、若い人にももっと気軽に参加してもらい、八小地区を長く守り続けたいです。

中心となって活動を続ける井戸さん

読者のみなさまへ一言

見守りと一言で言っても方法は色々。

他の地域・団体を参考に、発案や改善を行うのも大切だと思います。

（代表：内田さん）

新宿区｜西新宿小学校守ってあげ隊

挨拶を通した子供見守りは“各人ができるときに楽しく”がモットー

保護者や、周辺の町会、育成会など地域の方々が隊員となり、参加者は 200 人に届くほど。現在も拡大中です。

隊員にはストラップ付きの見守りプレートが配付され、各自が日常生活の中で子供たちに挨拶や声かけを行っています。

清水校長（左）と活動の中心者である岡崎さん（右）

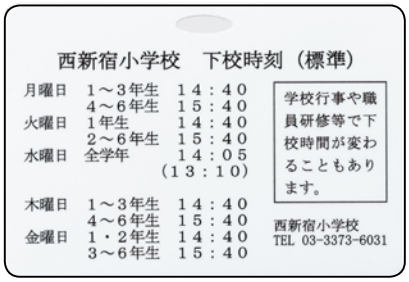
活動のきっかけ

登下校時の安全確保とともに、子供たちに挨拶の大切さを学んでほしいとの思いで、清水校長が地域住民へ協力を呼びかけ。

平成 28 年６月に当隊を結成しました。

活動内容

活動中は隊名入りの見守りプレートが活躍。隊員とすぐ分かるため、挨拶や声かけをしても子供が不安を感じません。目安となる下校時間のほか小学校の連絡先も記され、緊急時等にすぐ電話できるのも利点です。



（裏面）

見守りプレート（表面）

児童の登下校時以外でも隊員各々の都合のよい時間に自由に活動でき、犬の散歩や買い物の行き帰り等で出会う子供たちに挨拶や声かけをしています。

笑顔で挨拶を交わします

以前に比べ、子供と地域の大人が顔見知りの関係になり、今では隊員を見かけると子供たちから積極的に挨拶が行われるようになっています。

取組の成果や喜び

隊員は、日々の見守り活動に加え、学校行事にも参加。交流を重ねることで、隊員に対する子供たちの感謝や尊敬の念が深まりました。子供自身が「自分も地域に役立ちたい」との思いを育むきっかけにもなり、隊員のやりがいや地域の活性化へ繋がっています。

今後の展望

来年度から「安全教育推進校」となるため、多くの学校や地域から注目される当活動のさらなる進展と普及を目指します。

また、地域の企業にも協力を求め、見守りの輪をさらに広げていきたいです。

近隣の小学校にも活動が波及

読者のみなさまへ一言

信頼できる地域の大人の存在は、子供の安全に不可欠です。

学校と地域が互いに歩み寄り、協力し合える関係性を築くことが大切です。

国立市｜一般社団法人 リング・リンクくにたち

“駄菓子屋”と“学び舎”で子供の未来を支える

子供たちの居場所づくりのために、平成 18 年に創設した「駄菓子や くにちゃん」が起源。幅広い世代のスタッフと共に“子供の居場所づくり”と“学習支援”の二大活動で子供に寄り添っています。

リング・リンクくにたちのみなさん

活動のきっかけ

家でも学校でも居場所のない子たちがいることが気になり、「どんな子でも気軽に来られる場所を」と一念発起し、駄菓子屋から活動を始めました。

活動内容

毎週土曜日の午後、団地の一角に開く「駄菓子や くにちゃん」には、「遊びから始まる学びの部屋」を併設。友だち同士や初めて出会った子同士が、時には大人のスタッフを交えて遊びます。子供たちには“ほっとできる居場所”が必要との思いで、不要な口出しをせず、見守る姿勢を大切にしています。

毎回たくさんの子供たちが訪れます

つちのこ学舎の様子

地域の NPO と連携する学習支援活動「つちのこ学舎」は毎週金曜日午後、古民家で子供たちがのびのびと学習。先生は大学生たちが中心で、勉強だけでなく子供の心とも向き合える関係性を築いています。

また、不定期で体験教室なども行い、乗馬体験や生け花教室など、子供の世界を広げる試みも実施しています。

取組の成果や喜び

学校は休みがちだけど、ここには楽しんで来てくれる子がいたり、保護者から相談を受けた課題のある子供に対し、見守りや声かけを続けた結果、状況が改善して笑顔が増えたりするのが喜びです。

子供たちにとってお気に入りの場所

今後の展望

駄菓子屋を卒業した子供たちがお店番を手伝ってくれるようなあたたかい関係の場をずっと続けていきたいです。

また、継続的な学習支援で子供の“未来”まで育むサポートをし、地域の中でやわらかなつながりを広げていけたらよいなと思っています。

読者のみなさまへ一言

大人は場所を用意して見守るだけ。子供たちが、自分たちで居心地のいい場所を作っています。（代表理事：小野さん）

地域のあちこちに“大人の居場所”にもなる“子供中心の場所”が作れるといいですね。（理事：吉村さん）

品川区｜JS 日本総合住生活株式会社

清掃しながら“家族のように”自然な声かけ・温かい見守り

UR 賃貸住宅のマンション管理事業などを行う企業。団地内の清掃点検業務を担当するスタッフ「クリーンメイト」が都内及び全国の支店に在籍しています。

クリーンメイトのみなさん

活動のきっかけ

生活の“安全･安心･快適”をサポートする企業として、品川区が推進していた 83（ハチサン）運動（大人が屋外で午前 8 時と午後 3 時に子供を見守る活動）に賛同。平成 20 年、清掃を請負う団地の「品川八潮パークタウン」から取組を始めました。

活動内容

品川八潮パークタウンにて 83（ハチサン）運動を行うのは JS 東京南支店のクリーンメイト。『UR 都市機構』の賃貸住宅を 9 人体制で担当し、清掃などと併行して子供の見守りに取り組みます。

幼稚園・小中一貫校・ろう学校などが隣接する同団地は子供がたくさん。「いってきます」「いってらっしゃい」と挨拶したり、「えらいね」とお手伝いの姿を褒めるなど、家族のように寄り添っています。

また、日常的に行っている見守りや声かけで、多くの住民の方々から“信頼される存在”に。高齢者の安否確認に繋がったこともあるなど、日頃から住人の様子や変化に気を配り、団地で暮らす人々の安心な生活を支えています。

清掃用具のクリーンカーには「安全パトロール中」のステッカー

83（ハチサン）運動バッチで取組をアピール

取組の成果や喜び

83（ハチサン）運動スタート以前から、自然にコミュニケーションや見守りができていました。取組以降はさらに信頼関係が深まり、住人の方々とは家族のように。

団地を離れた子供が大人になり、赤ちゃんの顔を見せに来てくれたときなどは、心から嬉しくなります。

住人から「家族のよう」と慕われています

今後の展望

声かけは防犯の効果だけでなく、声をかけられた相手や周りの安心や快適さにも繋がっているはず。弊社がお客様から信頼され、なくてはならない存在となるためにも見守り活動に真摯に努めてまいります。

メンバーの一人ひとりが、団地の人々にとって温かく安心できる存在を目指します

読者のみなさまへ一言

海外から移住者も増加していることから、簡単な挨拶だけであっても英語を習得するなど、あらゆる方を対象とした見守り意識を高めていくことが今後はもっと大切になっていくでしょう。

（クリーンメイト班長：鹿野さん（上））

（JS 東京南支店：佐藤課長（中）、金子さん（下））

練馬ランニングパトロール隊・都立練馬工業高校サッカー部

部活動を通して、地域の防犯意識向上に貢献

練馬工業高校サッカー部のみなさん

練馬ランニングパトロール隊は、防犯協会や区内住民が在籍し、走りながら“振り込め詐欺に遭わない・遭わせない”という防犯意識を地域住民に啓発する団体です。

若い力に期待し、練馬警察署が高校生の入隊を働きかけたところ、同校のサッカー部が応じ、平成 30 年９月に加入しました。

委嘱式の様子

活動内容

練馬工業高校サッカー部は 10 名の全部員が入隊して活動。午後の部活動でまず行うのが児童もよく通る高校外周のランニング。

毎週木曜日、専用Ｔシャツを着てパトロールをしています。

参加部員揃っての外周ランニング

背中のメッセージで防犯アピール

印象的なロゴに目を留めるお年寄りや、走る姿に労いの言葉をくれる近所の住人もいるとか。また、下校中の小学生も多い時間帯のため、地域の子供たちの見守りにも役立ち、犯罪被害防止だけでなく地域の安全と安心に貢献しています。

取組の成果や喜び

近所の方々に応援してもらえ、活動している喜びがありますし、学校と地域の信頼づくりにもなっていると感じます。

僕たちの活動を周辺の高校生や大学生にもっと知ってもらい、若い力を広げていけると嬉しいです。

今後の展望

同級生など、周囲の人たちに自分たちの取組を応援してもらうために部活や勉強もさらに一層頑張ります。そして、同世代として、詐欺や犯罪に加担してしまう学生たちのストッパーにもなりたいです。

「もっと笑顔で住民の方に挨拶し、活動のアピールをしたい」と意欲的に語る皆さん

読者のみなさまへ一言

2020 年の東京オリンピックへ向けて、スポーツやランニングがさらに注目されて、この活動に関心を持つ練馬区の学生が増え、地域全体で防犯への関心を持つ意識が一層高まるのを期待します。（部長：佐々木さん）

「ランナーによる見守り活動」協定を締結しました。
～ランナーのパワーで TOKYO を安全なまちに！～

東京都では子供の安全対策の新たな取組として、都内で活動している市民ランナーを対象に、日頃のランニングの際に地域の見守りの視点をもって活動してもらう事業を今年度から開始しました。

平成 30 年７月には、女性ランナーで構成される一般社団法人ランガールと「ランナーによる見守り活動」に関する協定を締結し、子供を見守る目を増やす活動にご協力いただいています。

協定内容（要旨）

- 防犯の意識を持ったランニング活動
- ランニング中の住民等への声かけや、不審者・異変に気付いた場合の通報等
- 所属する会員及びイベント参加者等、多くのランナーへの意識啓発
- ランニング時に防犯啓発資材（LED 付きアームバンド）を着用

平成 30 年９月には、ランガールが企画･運営を行う「RunGirl ★ Night（ランガール★ナイト）」において、東京都が啓発グッズとして作成した LED 付きアームバンドを参加者全員に配付し、装着してもらいました。

オープニングセレモニーではみまもりぃぬがステージに立ち、見守りランニングの推進を参加者へ呼びかけました。

東京都では、活動にご協力いただけるランニング団体･サークルの皆様に、上記の LED 付きアームバンドを配付しています。
詳しくは、「大東京防犯ネットワーク」で検索！！

見守りランニングをしたら
 # RUN and SAFETY で
SNS に投稿して、
見守りの輪を広げよう！！

家庭で防犯や交通安全を学べる動画
「おしえて、みまもりぃぬ！ ～あんぜんのために きを つけること～」

小学生になると子供自身の行動範囲が広がるため、防犯や交通安全に関する知識が必要になります。東京都では、子供が楽しめるよう、「みまもりぃぬ」の人形が登場し、クイズに答えながらストーリーが展開していく、家庭で学べる動画を制作しました。

視聴方法

東京都公式動画チャンネル「東京動画」にてご視聴ください。
インターネットに接続していれば、
スマートフォン・ＰＣ・タブレット等でご覧いただけます。

東京動画
東京都公式動画チャンネル
URL：https://tokyodouga.jp/

動画内容

５つのストーリーで構成されています。
ちょっとした時間でもご覧いただけます。

❶ 道路はどうやって渡る!?
❷ どんな人に気をつける!?
❸ どんなことが危ないの!?
❹ どうやって自分を守る!?
❺ 安全安心なまち

大東京防犯ネットワーク

東京都青少年･治安対策本部では、防犯ボランティアを応援するポータルサイト「大東京防犯ネットワーク」を運営しています。ぜひご覧ください！

大東京防犯ネットワーク　検索

(URL)http://www.bouhan.metro.tokyo.jp/

都や区市町村の情報、
防犯ボランティアの活動、
活動の手引き等を紹介！

❶ 子供の安全マップ
❷ 特殊詐欺マップ
❸ 町丁字別犯罪情報マップ
❹ 防犯団体活動情報マップ
❺ 施策情報マップ
❻ 放置自転車マップ

子供の安全マップ

子供に関する情報がマップに表示されます。
交通事故の発生地点や不審な声掛け件数を町丁字別色分けマップで表示します。

子供（13 歳未満）の交通事故発生地点
13 歳以上の交通事故発生地点

地域をクリックすると
子供への不審な声かけ情報が表示

子供見守りのヒント（過年度の活動事例紹介）

日頃の活動の参考としてください。過年度の子供見守り活動事例集は「大東京防犯ネットワーク」でご覧いただけます。

活動の活性化

活動継続や仲間づくりの工夫

- 還暦野球倶楽部オールドスターズ（23 年度・p16 ～ 17）
- 馬橋ご近所付き合い広目隊（23 年度・p22 ～ 23）
- 高井戸東地区防犯パトロール隊（24 年度・p8 ～ 9）
- 和泉ピースプラスワン（24 年度・p22 ～ 23）
- 明大前ピースメーカーズ（25 年度・p22 ～ 23）

ワンワンパトロール

犬の散歩をしながら子供の見守り

- 新高円寺わんわんパトロール（23 年度・p10 ～ 11）
- 牛込ワンワンパトロール（24 年度・p10 ～ 11）

小学生との連携

小学生と円滑に連携した取組

- 山王町会防犯パトロール隊（26 年度・p9 ～ 14）
- 聖ヶ丘子ども・おとしより見守り隊（26 年度・p17 ～ 18）

事業者の防犯活動

地域社会の一員としての防犯活動

- 東京都信用金庫協会 セブン - イレブン・ジャパン（28 年度・p9 ～ 10）
- 日野自動車株式会社（28 年度・p11 ～ 12）
- スーパーオートバックス東京ベイ東雲（28 年度・p17 ～ p18）
- 株式会社 五洲管財（29 年度・p17 ～ p18）

子供の居場所づくり

世代間交流を活かした居場所づくりの取組

- “がきんちょ” ファミリー（24 年度・p14 ～ 15）
- 下北沢・コーデ騎士団（25 年度・p14 ～ 15）

環境美化

落書き消しによる防犯力アップ

- 柏木地区協議会（25 年度・p10 ～ 11）

花植え活動

植栽を通じた子供の見守り

- 畑地区前通り町会（25 年度・p6 ～ 7）
- 羽ヶ田町内会（28 年度・p3 ～ 4）
- 旭町二丁目町内会（29 年度・p13 ～ p14）

子供 110 番の家等への駆け込み体験

子供の危機回避能力を高める取り組み

- 中野区西町町内会子供と共に進む会（23 年度・p12 ～ 13）
- 学園東町・子ども見守り隊（25 年度・p8 ～ 9）
- セイフティ・ハロウィン実行委員会（26 年度・p7 ～ 8）

登校時の見守り

ユニークな見守り活動

- 和田三丁目西町会（24 年度・p12 ～ 13）
- 鈴木孝雄さん ● 橋下豊明さん（25 年度・p17）
- 上ノ原まちづくりの会（26 年度・p15 ～ 16）

学生ボランティア

若い力による子供の見守り

- 明治薬科大学マナーアップ委員会（26 年度・p21 ～ 22）
- 日本女子体育大学　学友会（27 年度・p17 ～ 20）
- 明星大学防犯ボランティア隊 MCAT（28 年度・p19 ～ 20）
- 跡見学園女子大学学生寮『あと パト ガールズ』（28 年度・p11 ～ 12）

危険箇所の点検・改善

子供が安全安心に暮らせる地域づくり

- 南白糸台小学校とその児童・PTA・自治会（26 年度・p11 ～ 12）
- 子どもを犯罪から守るまちづくり活動推進会（28 年度・p5 ～ 6）

地域団体との連携

行事を通じて顔見知りを増やす取組

- 四谷地区青少年育成委員会（23 年度・p8 ～ 9）
- 子ども見守りチャレンジ事業実行委員会（24 年度・p6 ～ 7）

東京都では、防犯カメラや見守り活動に必要な装備品などへの補助を行っています。
詳しくは「大東京防犯ネットワーク」をご覧ください。

平成 30 年度　子供見守り活動事例集
平成 31 年 3 月発行

編集・発行　東京都　青少年・治安対策本部　総合対策部　安全・安心まちづくり課

〒163-8001
東京都新宿区西新宿二丁目 8 番 1 号　第一本庁舎北塔 34 階
電話　03-5388-2282
ホームページ　http://www.bouhan.metro.tokyo.jp/

登録番号 (30) 63
リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

大東京防犯ネットワーク　検索